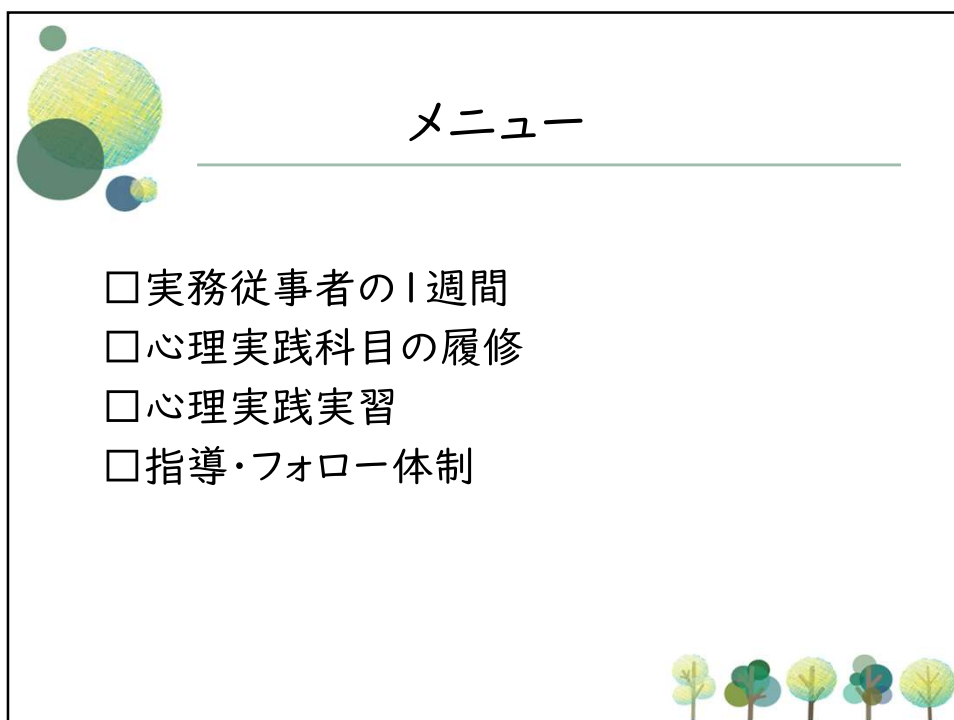
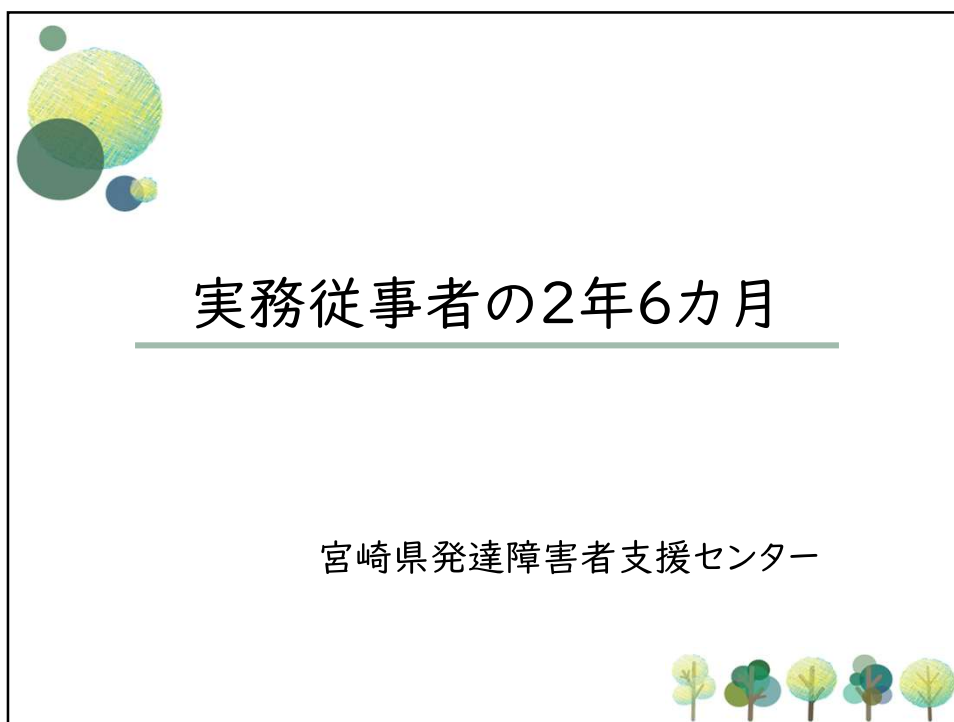




実務従事者の1週間

	月	火	水	木	金
午前	初回面接	心理検査	研修日	心理面接	初回面接
午後	記録など	結果の処理 報告書の 作成など	講義演習 放送大学 自学など	地域支援/ 記録など	記録など
備考				地域支援は 2年目より	ミーティング月1回、 個別SV、GrSV、 ケースカンファレン ス2ヶ月1回

※他に地域支援として当センター主催の研修会に関わる業務
があります。土日出勤の場合は平日に振替休となります



心理実践科目の履修〈講義演習〉



- ◇公認心理師カリキュラムの大学院における必要な
科目に対応する講義演習を実施します
- ◇事業団内指導者に加え、県内で実践的な経験をもつ公認心理師、医師、教員などが担当します

- 1.保健医療分野に関する理論と支援の展開
- 2.福祉分野に関する理論と支援の展開
- 3.教育分野に関する理論と支援の展開
- 4.司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開
- 5.産業・労働分野に関する理論と支援の展開
- 6.心理的アセスメントに関する理論と実践
- 7.心理支援に関する理論と実践
- 8.家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践
- 9.心の健康教育に関する理論と実践

※プログラム内容を補う講義として放送大学大学院
の4科目の履修を業務として保障します



心理実践実習〈福祉分野：事業所内〉

◇初回面接：センターを初めて利用する方の面接です。



主訴や困りごと、来所までの経緯などを丁寧にお聞きし、今後の方針を考えます。心理面接におけるカウンセラーの基本的態度、構造化面接の方法などを学びます。

◇心理検査：要支援者を多面的、多角的にアセスメント



するために、必要な心理検査を実施します。知能検査、発達検査、性格検査、発達特性のチェックリストなど、様々な検査を経験するとともに、テストバッテリーの組み方などを学びます。



◇心理面接：発達障害のある要支援者の相談を受けます。



未就学児、小学生、中高生、成人、保護者、精神疾患の併存する方、6例を担当する中で、様々なカウンセリング技法を学びます。

◇地域支援：要支援者の生活場面における支援の展開のために、幼稚園保育所、学校、職場などへの支援を行います。支援に関わる多職種連携、生活場面への支援を学びます。また、乳幼児健診、発達相談、就労相談などにも携わります。地域への啓発活動としてセミナーの実施といったマネジメントも経験できます。



心理実践実習〈外部実習〉

◇医療分野実習：宮崎市総合発達支援センター診療部で実習します。診察、公認心理師によるアセスメント・個別・集団のアプローチ、医療における多職種連携を学びます。



◇保健分野実習：1歳半健診、3歳児健診、5歳児健診、健診後親子教室、発達相談における公認心理師の役割を学びます。

◇教育分野実習：支援を必要とする児童生徒が学ぶ特別支援学校で見学実習を行います。行動観察によるインフォーマルなアセスメント、教育との連携で公認心理師に期待されることを学びます。



指導・フォロー体制

◇講義演習においては科目ごとに修得度を評価し、必要に応じてフォローを行います。

◇実践実習においては、指導者の面接、検査場面を数回見学の後、実践が行えるまで個々に応じてフォローを行います。心理面接については担当のスーパーバイザーに定期的に相談する時間を設定しています。



◇その他模試や必要と思われる研修については必要に応じて業務の中で保障するよう配慮します。

